

河川砂防技術研究開発公募 地域課題分野
平成29年度採択テーマ 中間評価結果

(中間評価2年目)

テーマ名および概要		提案者名	評価	中間評価コメント
テーマ	総合土砂管理計画の立案に資する実用的解析技術の開発と那賀川大規模置き土事業による将来土砂動態の解明	阿南工業 高等専門学校 長田 健吾	a	・コメントなし
概要	長安ロダム(那賀川)では堆砂対策として置き土量を現在の約2倍に増量する日本最大の置き土事業が計画されている。置き土の増量とその粒径変化が下流河道にどのような影響を与えるか、その将来予測が重要課題となっている。本研究では、那賀川大規模置き土事業による長期・広域の将来土砂動態を推定できる実用的な簡易平面二次元解析法を開発する。本解析法を用いて置き土増量、粒径変化と下流川口ダムが土砂動態に与える影響や、土砂堆積による治水懸案箇所について明らかにする。			

評価の凡例

- a: 研究が順調に実施されており、引き続き研究を推進する。
- b: コメントに留意の上、引き続き研究を推進する。(コメントあり)
- c: 現在までの進捗状況に鑑み、研究目的の達成が困難であるため、研究を終了する。(コメントあり)